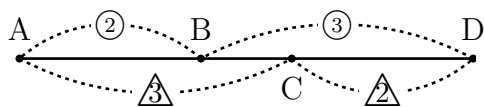


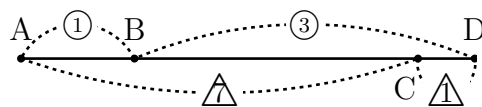
## 反射テスト 比 連比と最小公倍数 02

1.  $AB : BC : CD$  を求めよ. (  $S$  級 40 秒,  $A$  級 1 分 20 秒,  $B$  級 2 分,  $C$  級 3 分 20 秒 )

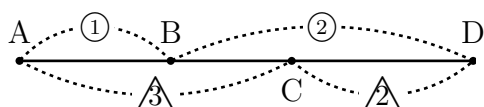
(1)



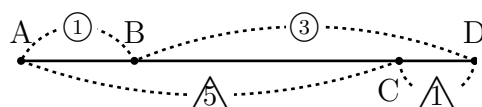
(2)



(3)

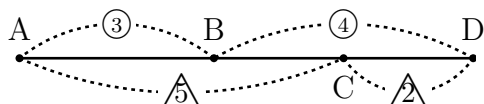


(4)

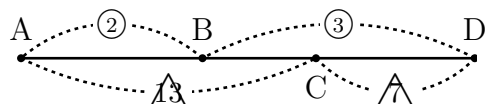


2.  $AB : BC : CD$  を求めよ. (  $S$  級 40 秒,  $A$  級 1 分 20 秒,  $B$  級 2 分,  $C$  級 3 分 20 秒 )

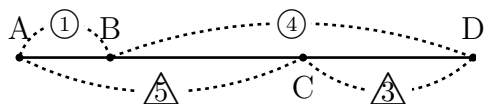
(1)



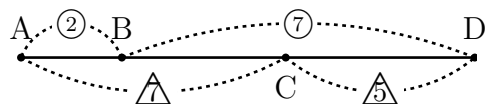
(2)



(3)



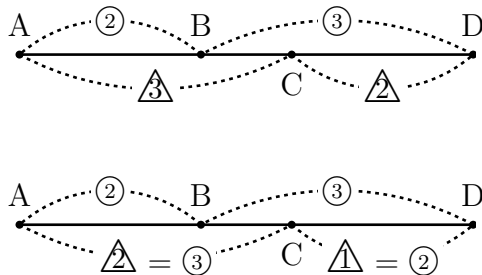
(4)



# 反射テスト 比 連比と最小公倍数 02 解答解説

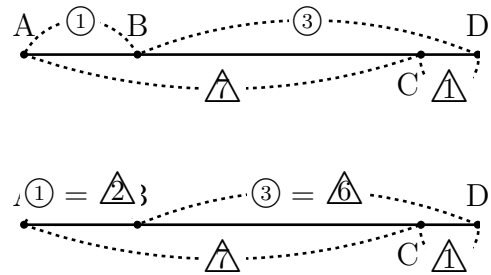
1.  $AB : BC : CD$  を求めよ. (  $S$  級 40 秒,  $A$  級 1 分 20 秒,  $B$  級 2 分,  $C$  級 3 分 20 秒 )

(1)



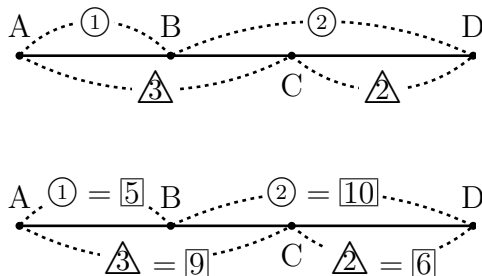
全体である  $AD$  の長さに注目すると,  
 $② + ③ = ③ + ② \Rightarrow ⑤ = ⑤$   
 $\Rightarrow ① = ①$   
 よって, 上図のようになるので,  
 $AB : BC : CD = ② : (③ - ②) : ②$   
 $= 2 : 1 : 2$

(2)



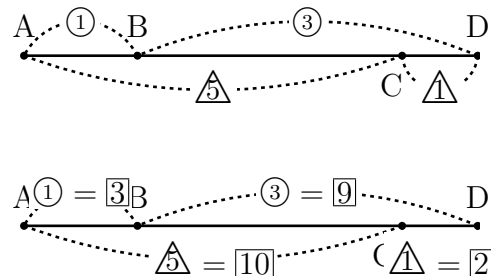
全体である  $AD$  の長さに注目すると,  
 $① + ③ = ② + ① \Rightarrow ④ = ③$   
 $\Rightarrow ① = ②$   
 よって, 上図のようになるので,  
 $AB : BC : CD = ② : (③ - ②) : ①$   
 $= 2 : 5 : 1$

(3)



全体である  $AD$  の長さに注目すると,  
 $① + ② = ③ + ② \Rightarrow ③ = ⑤$   
 $3$  と  $5$  の最小公倍数は  $15$  だから,  
 $\Rightarrow ③ = ⑤ = 15$   
 $\bigcirc$  は  $5$  倍,  $\triangle$  は  $3$  倍すると,  $\square$  になる.  
 よって, 上図のようになるので,  
 $AB : BC : CD = ⑤ : (⑨ - ⑤) : ⑥$   
 $= 5 : 4 : 6$

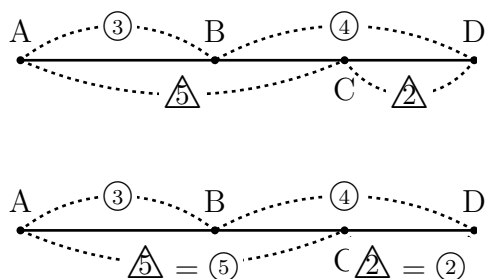
(4)



全体である  $AD$  の長さに注目すると,  
 $① + ③ = ⑤ + ① \Rightarrow ④ = ⑥$   
 $4$  と  $6$  の最小公倍数は  $12$  だから,  
 $\Rightarrow ④ = ⑥ = 12$   
 $\bigcirc$  は  $3$  倍,  $\triangle$  は  $2$  倍すると,  $\square$  になる.  
 よって, 上図のようになるので,  
 $AB : BC : CD = ③ : (⑩ - ③) : ②$   
 $= 3 : 7 : 2$

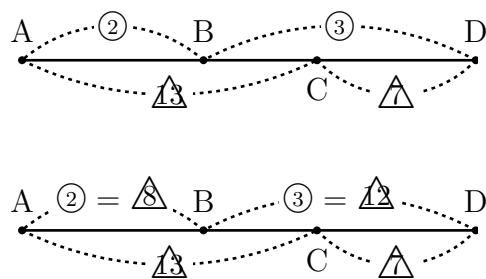
2. AB : BC : CD を求めよ. ( S 級 40 秒, A 級 1 分 20 秒, B 級 2 分, C 級 3 分 20 秒 )

(1)



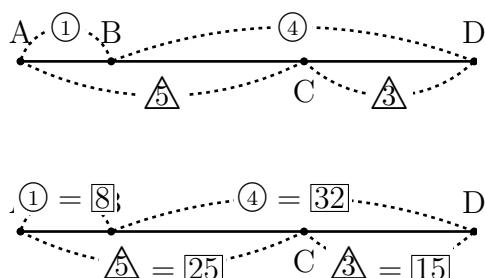
全体である AD の長さに注目すると,  
 $③ + ④ = \triangle ⑤ + \triangle ② \Rightarrow ⑦ = \triangle ⑦$   
 $\Rightarrow ① = \triangle ①$   
 よって, 上図のようになるので,  
 $AB : BC : CD = ③ : (⑤ - ③) : ②$   
 $= 3 : 2 : 2$

(2)



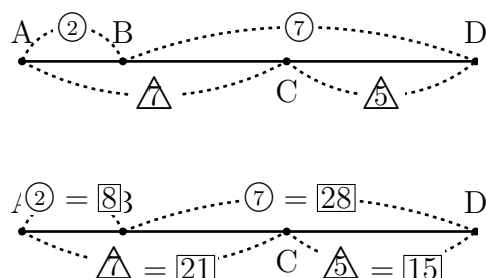
全体である AD の長さに注目すると,  
 $② + ③ = \triangle ③ + \triangle ⑦ \Rightarrow ⑤ = \triangle ⑩$   
 $\Rightarrow ① = \triangle ①$   
 よって, 上図のようになるので,  
 $AB : BC : CD = \triangle ⑧ : (\triangle ⑬ - \triangle ⑧) : \triangle ⑦$   
 $= 8 : 5 : 7$

(3)



全体である AD の長さに注目すると,  
 $① + ④ = \triangle ⑤ + \triangle ③ \Rightarrow ⑤ = \triangle ⑧$   
 5 と 8 の最小公倍数は 40 だから,  
 $\Rightarrow ⑤ = \triangle ⑧ = \square 40$   
 ○は 8 倍, △は 5 倍すると, □になる.  
 よって, 上図のようになるので,  
 $AB : BC : CD = \square ⑧ : (\square ②⑤ - \square ⑧) : \square ⑮$   
 $= 8 : 17 : 15$

(4)



全体である AD の長さに注目すると,  
 $② + ⑦ = \triangle ⑦ + \triangle ⑤ \Rightarrow ⑨ = \triangle ⑫$   
 9 と 12 の最小公倍数は 36 だから,  
 $\Rightarrow ⑨ = \triangle ⑫ = \square 36$   
 ○は 4 倍, △は 3 倍すると, □になる.  
 よって, 上図のようになるので,  
 $AB : BC : CD = \square ⑧ : (\square ②① - \square ⑧) : \square ⑮$   
 $= 8 : 13 : 15$